

情報掲示板

お得なご招待や日々の暮らしに役立つ情報など



発行 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
 大阪市ボランティア情報センター
 住所：〒543-0021
 大阪市天王寺区東高津町12-10
 大阪市立社会福祉センター内
 電話番号：06-6765-4041
 FAX：06-6765-5618
 協力 大阪弁護士会
 大阪市各区社会福祉協議会

「ミンナ DE カオウヤ」プロジェクトが「有償ボランティア」を大募集！！

ミンナ DE カオウヤは、被災地の障害者福祉施設で作った商品を都市部で販売して、被災した福祉施設の経営支援・障害者の収入を支えるプロジェクトです。この度はこのプロジェクトで活躍して頂ける有償ボランティアの方を募集します。

募集要項

- 活動場所** ①梅田スカイビル 地下1階「滝見小路」内の店舗
②各種イベント
- 活動内容** 店頭販売、イベント販売、商品企画、店頭企画 等
- 活動日** ご自身のペースで関わっていただければ結構です。
(梅田スカイビルの店舗は2012年3月末までの予定)
- 条件** 店舗に入って頂いた日には、有償ボランティアとして、交通費実費+日当3,000円(半日1,500円)をお支払いします。

詳しい内容を知りたい方は下記の連絡先までメール、電話をお願いします(有償ボランティア募集の件、とお伝え下さい)。

連絡先：ミンナ DE カオウヤ
 メール：skybuilding.525@gmail.com
 電話：090-9098-8534

能楽公演「和のしらべ」へご招待

能囃子の世界「和のしらべ」は、「現代に息づく音楽」として、広く皆様にお楽しみいただけるよう、阪神能楽囃子連盟 調和会が企画した公演です。長い歴史の中で、研ぎ澄まされ洗練された「音楽」としての能囃子をどうぞお楽しみください。

- 場所** 大阪能楽会館 (大阪市営地下鉄中崎町駅)
- 日時** 11月26日(土) 午後2時開始 (午後1時30分開場)
- 募集人数** ペア10組
- 申込方法** ハガキに「和のしらべ」特別招待希望と明記の上、住所・電話番号・氏名・メールアドレス(お持ちの方のみ)を記入し、下記の住所までお送り下さい。
〒530-0015 大阪市北区中崎西2丁目3番17号 大阪能楽会館「和のしらべ」招待係 まで
- 募集期間** 11月21日(月)着 (当日消印有効)
- 当選通知方法** 担当者から直接お電話、もしくはメールにてご連絡いたします。

OSAKA GREAT SANTARUN 2011に参加しませんか

OSAKA GREAT SANTA RUNとは、参加者がサンタクロースの衣装を着てマラソンし、収益の一部を諸団体へ寄付するチャリティイベントです。今年は東北出身の皆様にもご参加いただければと思います。先着100名様をご招待させていただきます。

- 参加をご希望の方は、携帯やPCのメールから★タイトルに「サンタラン参加希望(東北枠)」と明記の上
- ・参加者名 ※家族で参加の場合は全員の
- ・年齢 お名前と年齢をお願いします
- を11月25日(金)までに info@akarclub.jp宛にご連絡ください(定員になり次第締め切らせていただきます)
- また、info@akarclub.jpからのメールは受け取ることができるようご設定をお願いします。なお、電話でのお申し込みは承っておりませんのでご了承ください。
- ※高校生以上の参加者の方へはサンタスーツを、中学生以下の参加者の方へはサンタの帽子を当日お渡しします。
- 日時** 12月11日(日) 受付11:00～ 開会式13:00～(雨天決行)
- 会場** 大阪城公園 太陽の広場
- 主催** 一般社団法人 OSAKA あかるクラブ (問合せ先：06-6586-9803)
- 後援** 大阪府・大阪市

東北から全国へ！元気だじょ～！！「元気だ状プロジェクト」のご紹介

復興支援でお世話になった方々や、離れたばなれになった親戚のあの人へ、感謝の気持ちを「元気だ状」で伝えてみませんか？

「今の状況をはがきで知らせたい！」
 「自分の思いを伝えたい！」
 私たちは、みなさんのそんな思いを大切に、年賀状やお礼状、近況報告の挨拶状として、お好きに使っていただける「元気だ状」を広げております。

さまざまな「元気だ状」を自由にご覧いただき、それぞれのメッセージにお相手のお顔を思い浮かべながら、選んでいただければ幸いです。

私製はがき・・・無料
 官製・年賀はがき・・・5枚セット200円で販売しております。
 ご注文はホームページ
<http://www.genkidajo.com/>
 からお願いいたします。



注文に関するお問い合わせは今野印刷株式会社
 TEL：022-288-6123
 FAX：022-288-0138
 までお願いします。

11.23 東北関西ポジティブ生活文化交流祭 in 扇町公園のご案内

11月23日(水・祝)に、「東北関西ポジティブ生活文化交流祭」というイベントが開催されます。大阪市社会福祉協議会・大阪市ボランティア情報センターも協力して、芋煮を作ったり、避難者の方への冬物衣料の無料バザー等を行います。楽しいプログラムが沢山ありますので、ご家族、ご近所お誘い合わせのうえ会場に遊びに来てください！！

- 日時** 11月23日(水・祝) イベント開催時間：11時～18時
- 場所** 扇町公園(大阪市北区扇町) 大阪市営地下鉄「扇町」徒歩1分・JR大阪環状線「天満」徒歩3分
- プログラム**
 - 冬物衣料の無料バザー
 避難者の皆様に無料で提供します。ご自由に選んでお持ち帰りください！
 - 芋煮を振舞います！
 福島県、宮城県の方と一緒に作る本場の味！(お昼過ぎごろからの予定)
- その他、東北関西の障害者作業所で作った食品や、ステージでの歌、東北で被災した障害者へのチャリティバザーなど、盛りだくさんの内容となっております！
- 会場受付** 避難者の皆様には、食事券(500円相当)をご家族人数分お渡ししますので、先に受付にお越しください。(受付場所：扇町公園内のピンクのテント)
- 問合せ先** 大阪市ボランティア情報センター (担当：修田・中村・植村) 電話：06-6765-4041 FAX：06-6765-5618



ご質問、ご連絡等は...



社会福祉法人大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア情報センター
 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内
 Tel 06-6765-4041 / Fax 06-6765-5618
 ≪利用時間≫
 月～金曜 9:30～20:30 土曜 9:30～17:00
 ≪休館日≫
 日曜・祝日・国民の休日及び
 年末年始(12月29日～1月3日)
 E-mail: ocvic@osakacity-vnet.or.jp

設立60周年記念大阪市社会福祉大会 東日本大震災シンポジウムが開催されました

～東北からのメッセージ・大阪からのメッセージ～

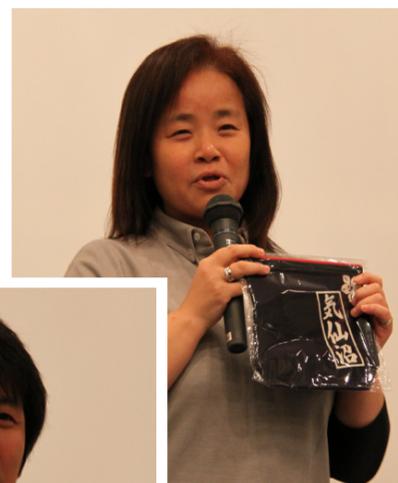
10月18日(火)10時～12時、大阪国際交流センターにおいて、設立60周年記念大阪市社会福祉大会「東日本大震災シンポジウム～東北からのメッセージ・大阪からのメッセージ～」が開催され、6人のパネリストを含む190人が参加されました。
 講演には気仙沼市在住で、津波の跡から見つかった写真を洗浄し、ふたたび持ち主のもとへ返していく活動をしている「思い出は流れない写真救済プロジェクト」代表の高井晋次さんにお越しいただき、地元気仙沼と、大阪をはじめとした全国の方々の協力で行ってきた活動について報告されました。



あさがお代表の築地さん。子どもたちには「ジジ」の愛称で親しまれています。



パネルディスカッションでは、子ども会「あさがお」代表の桃山学院大学4年生、築地佑人さんや、西淀川区社会福祉協議会の阪本直美さんらが参加され、大阪市へ避難されている方々への支援の取り組み、東北地方でのボランティア活動や職員派遣など、現地での支援活動について報告されました。
 また、福島県から県外避難され平野区の住宅に入居されている昆洋平さんにもご参加いただき、震災から大阪へ来られるまでの経緯や、大阪からの支援への感謝、近隣の避難者との交流など、避難者の立場からのお話をいただきました。



↑福島県から来られている昆さん。避難住民同士で交流や相談をしていける場所を自分たちでも作っていく必要性を語られました。



←宮城県気仙沼市から来ていただいた高井さん。震災以前はいちご農家さんで、写真の知識があったわけではありましたが、目の前の傷ついた写真を助けるためにプロジェクトを立ち上げられました。

←西淀川区社協の阪本さん。岩沼市、気仙沼市などへの災害ボランティアセンターへ行かれていました。

支援をする側、受ける側お互いの意見を交換しあい、今回の震災から学んだこと、感じたことなどを改めて振り返る機会となりました。
 写真救済プロジェクトの高井さんは、「今後は支援を受ける方からも、それに応えていけるようにし、東北と大阪、距離は遠く離れていても、ご近所さんのような関係を作っていきたい」と絆の大切さを訴えました。
 震災からこれまで、支援活動に携わった方々には、日常での取り組みやご自身の考え方など、様々な変化があったと思います。支援に取り組んでいる方々の想いと被災された方々の想いを繋いで、より大きな力にできるように、大阪市社会福祉協議会としても、今後の支援活動を考えていきたいと思っています。

弁護士会からのお知らせ



監修：大阪弁護士会

【東日本大震災による原発事故被災者支援関西弁護団結成】

東日本大震災による原発事故被災者を支援するための弁護団が大阪でも結成されました。福島第一原子力発電所の事故から半年以上経過した現在も、不自由な避難生活を余儀なくされる方々が数万人以上に上っています。今後、原発事故による損害の賠償問題が適切かつ円滑に行われることは国民全体の関心事です。また、放射線による健康被害に対する損害賠償や、被曝による影響を調査するためには、長期的かつ継続的に健康調査を行うことが不可欠です。

そこで、大阪においても、避難者の方々の権利を守り、東電へ適切な損害賠償金を請求し、健康被害の調査を実施させるために、弁護団を結成しました。

現在、東京、埼玉、群馬、札幌、新潟、千葉、広島など、全国各地に弁護団が結成されています。大阪の弁護団も、全国各地の弁護団と連携しながら、大阪府下の避難者の方々のために活動していきます。弁護団員は現在約70名です。原発の問題で心配事や相談がごありの方はどうぞご相談ください。

大阪府以外の地域に避難されている方も、遠慮なくお問い合わせ・ご相談ください。

ご連絡先 06-6362-9615 (TEL)

06-6362-5143 (FAX)

大阪共同法律事務所 弁護士 白倉典武

【東電の賠償基準の問題点】

東電が現在認めている賠償基準には、問題となる点が多数ありますが、今回は、精神的損害についての問題点を取り上げます。東電は、精神的損害につき、原発事故の発生した今年3月11日から8月31日までを第1期、9月1日から来年2月29日までを第2期、来年3月1日以降を第3期と3期に分け、第1期については、一人あたり月額10万円（避難所滞在の場合は月額12万円）、第2期については、一人あたり月額5万円、第3期は未定、緊急時避難準備区域で生活した場合には一人あたり10万円といった内容の賠償基準を設けています。そしてこの金額には生活費の増加分も包含するとしています。

しかし、

- ①そもそも賠償額が低額すぎる
- ②期間が長引くほど低額になるのはおかしい
- ③生活費の増加分（交通費、通信費、食費などの増加分）は別途賠償すべきである
- ④緊急時避難準備区域で生活した場合の基準が一人10万円とは低額過ぎる
- ⑤緊急時避難準備区域からの避難を原則として平成23年6月20日までに限定すべきではない

などの問題点があります。②の問題点については、世論の批判を受け、先日、東電側が見直す、との声明を発表しました。これは、東電基準の問題点の一部に過ぎません。東電基準は問題点が多数ありますので、特に緊急に資金を必要とされない方は、急いで東電に請求せず、上記弁護団等にご相談ください。

大阪弁護士会では皆様のご相談をお待ちしております。お気軽にお問い合わせください。

フリーダイヤル

0120-062-545

電話番号

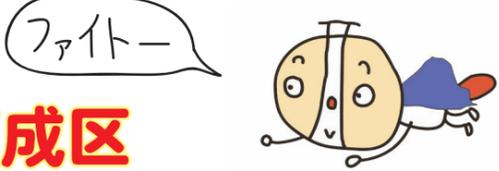
06-6364-1248

受付時間

月曜～金曜 13:00～17:00

大阪だより

西成区のキャラクター
スーパーボンボコジャガビーにしなりくん



西成区 大阪マラソン応援団



10月30日(日)大阪市内で、国内で最大規模の人数が参加する市民マラソン「第1回大阪マラソン」が開催されました。初開催となった今回は、約3万人が参加し、大阪城から、難波、御堂筋、京セラドーム、通天閣の脇を抜け、海沿いのインテックス大阪へと走るコースは、大阪市内の名所・旧跡を巡るツアーとなっていました。小雨が降る時間帯もありましたが、大会は無事に行われました。

コースの一部が通っている西成区では、付近の市営住宅の住民で応援団を結成していました。同じ住宅に県外避難で入居している方も12名参加し、「西成⇄東北 つながれ 夢ロード」と書かれた横断幕を持って「がんばれ、がんばれ！」とランナーに声をかけていました。

この日はハロウィンの時期ということもあり、仮装をしているランナーがたくさん走っていました。帽子をかぶっていたり、大柄な男性が女装をしていたり、中には全身着ぐるみで走っている人もいて、愉快的な仮装のランナーが走るたび歓声が起こっていました。また「負けるな東北」や「絆」などの文字の入った、東日本大震災の被災地へのメッセージが入ったシャツを着たランナーも多く参加しており、こちらの応援団に手を振ったり、カメラと一緒に写真を撮ったりしていました。

県外避難でいらした方も地元の方と一緒に、記念すべき第1回となった大会を盛り上げていました。本大会のスローガンである「みんなでかける虹。」の通り、方言や文化の違いがそれぞれの色となって、みんなで虹を描いたようにひとつになれた一日でした。



就職相談会の開催について

大阪へ来られてある程度時間が経ち、就労について考え始めているという方からのご相談が寄せられています。このたび、就職相談会を開催いたしますので、お仕事をお探しの方、就職を考えておられる方はお気軽にご相談ください。ゆっくりとご相談いただけます。

- (内容) ○「震災被災者」JOBフェニックス事業」を活用した就職の紹介
(社会保険等完備。契約社員となりますが、次のステップにつながる支援があります。)
- 大阪市「しごと情報ひろば」における被災者優先求人情報の紹介

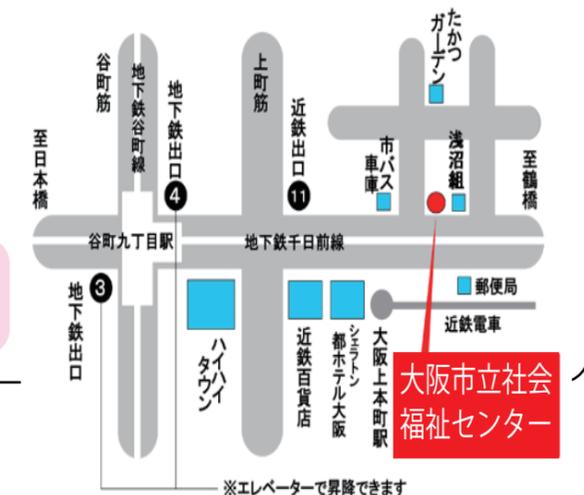
- (日時) 平成23年12月6日(火)
10時～12時、13時～16時
※上記の時間内で、お気軽にご都合のよい時間にお越しください。

(場所) 大阪市立社会福祉センター1階 特別談話室

(対象) 大阪市内に県外避難されている就職活動中の方

(その他) 専門家によるメイクやフェイシャルマッサージ、ハンドマッサージなどの癒しコーナーを設けますので、こちらでリラックスしてください。

大阪市営地下鉄「谷町九丁目」、近鉄「大阪上本町」下車、11番出口から上がると便利です。



ご質問・お問合せは
大阪市ボランティア情報センター 担当：修田・植村まで
電話：06-6765-4041